

家族経営協定調印式 2/26

市内で農業を営む4家族（南多久2、多久町2）による家族経営協定調印式が行われました。農業経営にたずさわる家族員が、経営方針や役割分担を話し合い決めることによって、家族みんなが働きやすくなる環境を作り、意欲とやりがいを持って経営に参画できる魅力的な農業経営を目指します。協定の内容は、「経営方針の決定」「労働時間・休日」「役割分担」など様々です。今回の調印式を含め多久市内で家族経営協定を交わした家族は11家族となりました。

家族みんなで
働きやすく



GOOD CHOICE

電話お願い手帳贈呈式 2/28

NTT西日本が、耳や言葉の不自由な方に「お願いします」を伝えるツールとして使ってもらいたいと「電話お願い手帳」を多久市に寄贈しました。これは聴覚・言語障がいがある方が、近くに居合わせた方に、代わりに電話をかけてもらうなど、協力を依頼するときに使ってもらう手帳で、NTTが25年前より毎年贈っているものです。障がいがある方は日常生活の中で様々な不便を感じています。より良いコミュニケーションを築けるように皆さん協力をお願いします。



心のこもった
コミュニケーション



歩いて健康
歴史を勉強

史跡探訪歩け歩け大会 3/4

ウォーキングで健康になると同時に、史跡を巡って多久の歴史も学ぼうと、北多久町民史跡探訪歩け歩け大会が開催されました。暖かい日差しに春の到来を感じさせられるこの日、150名ほどの参加者は、史跡を見学しながら約6kmのコースを歩きました。前田地区に残る登り窯の前田カメ窯跡を訪れた方たちは、ここに窯があったとは知らなかったと、驚きの様子。ゴールした後は、豚汁が振舞われみんな美味しそうに食べ、楽しい1日となりました。